



白馬村・小谷村では、「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙10307-3/電話0261-82-3100）

令和3年度

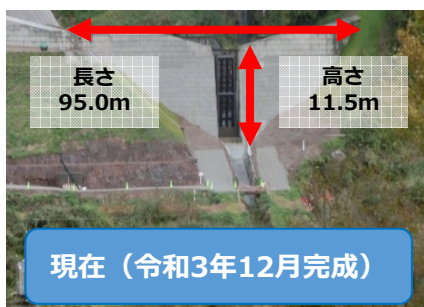
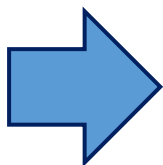
小谷・白馬で完成した3箇所の砂防施設をご紹介します

① 滝の沢 滝の沢砂防堰堤 小谷村梨平

滝の沢では平成27年度1月の融雪により土石流が発生しました。既設の堰堤が土石流を一部捕捉したため、大きな災害に至りませんでした。現在も上流には不安定な土砂が堆積しており、土石流が発生するおそれが高いため、砂防堰堤1基を設置し、村道、姫川、JR大糸線等を保全します。



着工前（平成27年）



現在（令和3年12月完成）

【形状】
コンクリート
鋼製スリット

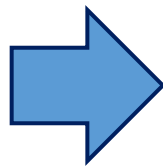


② 堂の沢 堂の沢砂防堰堤 小谷村虫尾

堂の沢及び日土沢の上流は地質が脆弱なため、過去に何度となく地すべりが発生しています。特に、平成7年の豪雨では、土石流と地すべりが同時多発的に発生し、虫尾集落内の道路に土砂がたまり通行に支障をきたしました。また、上流には多量の土砂が残り、土石流の発生が懸念されたため、砂防堰堤5基を整備し、下流での被害を防止する取り組みを行っています。



着工前（平成28年）



現在（令和3年12月完成）

【形状】
コンクリート
鋼製スリット

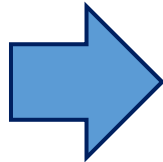


③ 柵池沢 柵池沢3号砂防堰堤 小谷村柵池

柵池沢下流域には、柵池 Gondra 山麓駅のほか多くの宿泊施設が建並び、スキー、高原散策等、四季を通じて多くの観光客が訪れます。しかし、溪流内には多くの不安定土砂があり土石流の発生が懸念されます。そのため、砂防堰堤の工事を実施し、下流域の人家、宿泊施設、避難所の体育館、県道千国北城線および村道等を保全します。



着工前 (平成26年)



【形状】
透過型 T型
コンクリート



現在 (令和3年8月完成)



令和3年度長野県優良技術者表彰伝達式を行いました

長野県では、平成16年度から、県発注の建設工事・委託業務において、その成績や取組が特に優れている技術者を表彰する「優良技術者表彰」を実施しています。

本来は、県庁において、受賞された技術者全員に参加していただき、表彰式を行うところですが、今年度につきましては新型コロナウイルス感染症対策としてWeb方式により、2月10日に開催しました。県庁での表彰式に参加されなかった受賞者の皆様については、各発注機関で表彰伝達式を行うこととなり、姫川砂防事務所発注の建設工事において受賞された技術者及び所属企業の皆様への表彰伝達式を2月21日(月)に開催しました。



姫川砂防事務所発注工事における
受賞者の紹介

【建設工事 一般部門】

- ・高原卓司様
(株式会社北野)
平成30年度防災・安全交付金
(火山砂防) 工事 (砂)ガン沢
小谷村 来馬2工区



【建設工事 若手部門】

- ・藤巻肇様
(株式会社今井工務店)
令和元年度防災・安全交付金(地
すべり対策) 工事 (地)八方岩
小谷村 八方岩